

「急性胆嚢炎を伴う胆嚢結石(開腹胆嚢摘出術)」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	入院～手術前々日まで	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～3日目	手術後4～7日目
治療について (手術日・退院日など)							お腹の管が抜ければ退院可能です。
安静度・リハビリについて	病院内を自由に歩くことができます。 	→	車イスか歩いて手術室へ向かいます。	ベッド上で安静にしてください。寝返りや膝たてはできません。 	病院内を自由に歩くことができます。	→	→
食事について	検査によっては食事制限があります。	食事は夕食まで、水分は21時まで摂れます。  21時まで!!	飲んだり食べたりできません。うがいはできます。  内服の薬は中止します。	指示があるまで食べたりできません。	朝から水分開始になります。昼から食事再開になります。お腹の状態によっては食事開始が遅れることもあります。 		栄養士から退院後の食事について説明があります。 
薬剤について (点滴・内服など)	検査によっては点滴を行います。	→	朝6時から、点滴を行います。 21時に下剤を飲みます。	点滴を行います。 内服の薬は中止します。	→	点滴が終了になります。 内服再開します。 	薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。 
検査について				レントゲンの検査があります。適宜検査をします。 	朝、採血があります。 		
処置について (ガーゼの交換など)		臍部を清潔にするための処置を行います。	点滴用の針を刺したままにしておきます。 弾性のストッキングを着用します。	→	→	→	→ 終了 (お腹の管を抜きます)
清潔について (シャワー・入浴など)	入浴ができます。	入浴して下さい。 		汗などかいたらその都度、看護師が体を拭きます。	看護師が蒸しタオルで体を拭きます。	(お腹の管が抜けたら)シャワーに入れます。	
排泄について			手術室で尿を出すための管を入れます。	尿管は入れたままにしておきます。	朝6時に尿管を抜きます。その後自尿を確認します。		
患者さん及びご家族への説明	看護師から入院についてと手術に必要な物品の説明をします。 タバコは吸えません。 			医師から手術の結果についてご家族の方に説明がありますので、手術室の前でお待ちください。	医師から退院について説明があります。 		看護師から退院後について説明します。 

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくに当たって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。